

田川市美術館

TAGAWA MUSEUM OF ART

2021.10月⇒2022.3月 ● 下半期 ●
展示スケジュール



INFORMATION



開館時間

9:30～17:30
(入館は閉館の30分前まで)
※展覧会やイベントの内容により閉館時間が
変更になる場合があります。

休館日

月曜日(祝日の場合はその翌日)
年末年始
※展示替え、保守点検等で、臨時休館する
場合があります。

観覧料

展覧会により異なりますので、ホーム
ページをご覧ください。当館までお問い
合わせください。

※土曜日は高校生以下無料
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者
保健福祉手帳の交付を受けている方、
及びその介助者1名は無料

豊かな心と想像力を育む、美術館の教育普及活動

ワークショップ

年に数回、現在活動している作家
の方などを招待してワークショップ
を開催しています。内容はホーム
ページやチラシに掲載されますので、
ご確認の上、お申し込みください。



ギャラリートーク

学芸員が展覧会の見どころや作品
の解説を行います。ご希望の際は、
事前にお申し込みください。



出前授業 出張ワークショップ

学校などの施設に出向いて、鑑賞
や実技の授業を行っています。
校内での教育カリキュラムの一環
として活用してください。



常設展示

田川市美術館では、地域にゆかりのある作家の
作品を中心に収集し、コレクションの充実に努
めています。現在は絵画や工芸、デザインなど
様々なジャンルの作品や資料を約2500点収蔵
しています。
常設展示室では山本作兵衛の炭坑記録画をもと
に制作された博多人形や、美術館の収蔵作品を
紹介しています。作品は不定期で入れ替えをし
ますので、美術館を訪れた際はぜひご覧ください。

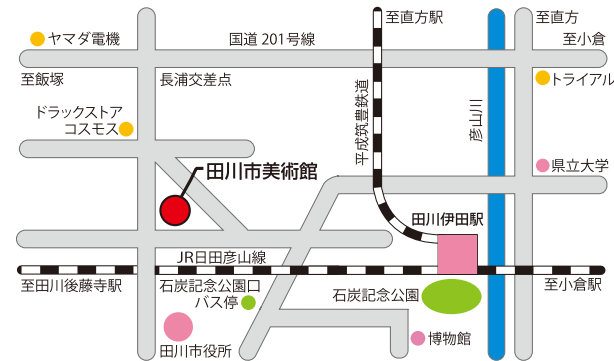


ミュージアムショップ



ミュージアムショップには、当館で発行した
図録や雑誌などを取り揃えております。
また、カフェスペースもございますので、
お気軽にお越しください。

ACCESS



★天神・博多方面から

☎ [バス]
天神高速バスターミナル(福岡県立大学行) ▶ 石炭記念公園口下車 徒歩約8分

☎ [電車]
博多駅(福北ゆたか線) ▶ 新飯塚駅(後藤寺線) ▶ 田川後藤寺駅下車 タクシー約8分

★小倉方面から

☎ [電車]
小倉駅(日田彦山線) ▶ 田川伊田駅下車 タクシー約6分

 **田川市美術館** 〒825-0016 福岡県田川市新町 11-56
TEL: 0947-42-6161 FAX: 050-3737-3717
TAGAWA MUSEUM OF ART E-mail: museum@tagawa-art.jp

田川市美術館ではホームページで情報を発信しております
田川市美術館 検索 ←CLICK! <https://www.tagawa-art.jp/>



筑豊地区にある3つの美術館(田川市美術館・嘉麻市立織田
廣喜美術館・直方谷尾美術館)で構成される“筑豊美術館ネッ
トワーク”(略して“ちくネット”)は平成15年9月の設立
以来、合同ワークショップやスタンプラリーのほか、筑豊の
作家たちを紹介する合同展覧会を各地域で開催するなど、3館
を拠点として地域を活性化するべく活動を続けています。



筑豊美術館ネットワーク
Chikuho Museum of Art Network



October

10

第57回公募

田川美術展

洋画・工芸

10/19 ㊄～10/24 ㊄

書道・日本画・写真

10/26 ㊄～10/31 ㊄

全フロア

17歳(高校2年生)以上を対象とする
公募展で、田川市内外から毎年多くの
作品が寄せられます。



11

立花重雄展 - ヤマを振り返る -

11/2 ㊄～11/21 ㊄

中央展示室

生誕100年を迎えた立花重雄(1920-1995)。筑豊の炭鉱街に生まれた彼は、身近な風景であるボタ山や炭鉱住宅を描いていたことから、“ボタ山画伯”と呼ばれました。地元の炭鉱閉山後には、長崎の軍艦島や海外の街並みを描き、その地の人間の生命、生活感を作品に込めました。本展では、立花重雄の画業とともにその魅力に迫ります。



立花重雄「家並」油彩・画布1964年

November

December

12

黒田 征太郎展



田川市美術館開館30周年記念事業
起きる、描く、寝る。いきる。

黒田征太郎展

12/4 ㊄～1/30 ㊄

全フロア

田川市美術館開館30周年を記念して、黒田征太郎(1939-)とイノチについて考える展覧会を開催します。イラストレーターとして国内外で活躍する黒田征太郎は、「忘れてはイケナイ物語り」プロジェクトとして『戦争童話集』(野坂昭如著)の絵本化・映像化を進め、PIKADONプロジェクトではアートを通して戦争の記憶を次世代に伝えていくなど、「イノチと向き合う」活動を積極的に行ってきました。本展では、黒田征太郎の歩んできた道を作品を通して振り返るとともに、皆さまと一緒にイノチのことを考える機会とします。



戦争童話集「風になったお母さん」



PIKADON プロジェクト



戦争童話集「干からびた象と象使いの話」

January

1

February



第30回

田川子どもたちによる絵画展

2/5 ㊄～2/27 ㊄

全フロア

毎年恒例となっている田川子どもたちによる絵画展。田川市郡に在住・通学する小・中・高校生から作品を募集し、集まった約4000点の中から、入賞・入選作品約600点を選んで展示します。

2

3

March

新収蔵作品展

3/1 ㊄～3/21 ㊄

中央展示室

令和2年、3年度に新しく収蔵した作品を公開し、合わせて既存のコレクション作品を紹介します。

貸館展示

第9回 11人の写真展
10/5 ㊄～10/10 ㊄ ギャラリーA

第8回 写団がらがら写真展
11/2 ㊄～11/7 ㊄ ギャラリーA

第21回 静動書作展
11/2 ㊄～11/7 ㊄ ギャラリーB

第9回 藤本サチ子押し花会員展
11/9 ㊄～11/14 ㊄ ギャラリーA

第25回 ティ・ウィード展
11/9 ㊄～11/14 ㊄ ギャラリーB

原田有希 日本画展「いとほし」
3/1 ㊄～3/6 ㊄ ギャラリーA

第34回 洗心書道合同習作展
3/23 ㊄～3/27 ㊄ 全フロア

※各展覧会の詳細および関連イベントは、田川市美術館ホームページ、又は展覧会チラシをご覧ください。
※記載内容については、変更が生じる場合がございます。